

P Insect Killer
PROMOTE

光センサー内蔵

電撃ムシ殺虫器

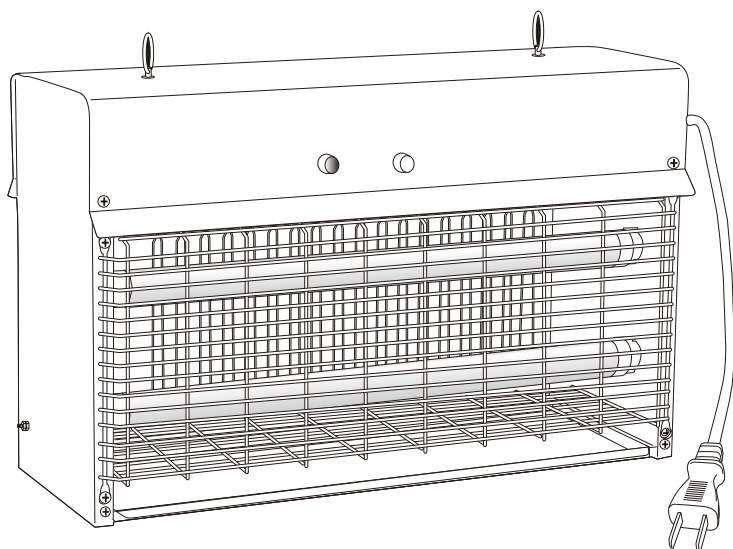
(光触媒膜付き蛍光ランプ)

取扱説明書 /PC-020A

この度はプロモート（株）の電撃ムシ殺虫器をお買い上げいただき、誠に有難うございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただいた上、本製品の性能を充分にご理解いただき、正しくご使用下さい。

この「取扱説明書」は「保証書」を兼ねております。販売店が所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管して下さい。

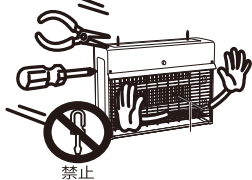


安全上のご注意

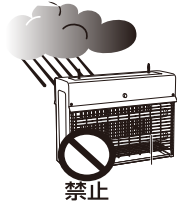
警告

本器を安全にご使用頂くため下記の事項を必ずお守り下さい。取扱を誤ると想定出来ない事故が発生することがあります。

この取扱説明書は、シーズン前の確認や保守点検の時に読める状態にして大切に保管して下さい。



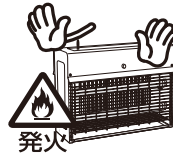
●通電中、ドライバーや針金等で電撃格子に触れないで下さい。






●直接雨や水滴などがかからないところに設置して下さい。



●引火性のあるものの近くでは使用しないで下さい。爆発や火災の原因となります。



●ガスレンジの上など高温になる場所には設置しないで下さい。

 感電	<p>①本器がONの状態 で金属や異物をいれ ないで下さい。 ②捕虫蛍光管交換の 時は必ずゴム手袋 着用のごこと。 ③掃除の時、格子 部に素手を触れな いように必ずゴム 手袋を着用のご こと。 ④お子様の手が届 くとところに設置 しないで下さい。 ⑤雨のかかる屋外 では絶対に使用し ないで下さい。</p>
 発火	<p>①虫の死がいは早 めに捨てて下さい 。 ②電源コードを無 理に折り曲げたり 引っ張ったりしな い。 ③電源プラグの抜 き差しは必ずプラ グを持って行って 下さい。 ④異常なスパーク 音等、本器に異常 がある時は使用し ない。</p>
 禁止	<p>①ご自分で修理や 分解をしないで下 さい。 ②改造は絶対にし ないで下さい。 ③AC100V電源以外 は使用しないで下 さい。 ④電撃殺虫器以外 の用途に使用しな いで下さい。</p>

※電球交換や掃除の際に必ずゴム手袋を着用し、電源プラグを抜いてから行いで下さい。

注意

- ①通電中、電撃格子には手を触れないでください。
- ②電撃格子は時々清掃してください。汚れがひどいと、虫が電撃格子に触れても死なない場合があります。(電源は必ず切ってください。)
- ③本器に殺虫剤や他のエアゾールガスなどを吹きかけたりしないでください。
- ④シーズン終了後は殺虫器をきれいに清掃してください。より長持ちします。

故障かな?と思ったら

■修理を依頼される前に下記の項目をご確認下さい。

●通電ランプ(赤ランプ)と捕虫蛍光管が点灯しない。

- 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか?
- ガード安全スイッチが作動していませんか?

●通電ランプ(赤ランプ)は点灯するが捕虫蛍光管が点灯しない。

- 捕虫蛍光管の寿命。
シーズン前に捕虫蛍光管2個共の交換をお勧め致します。
- 捕虫蛍光管の緩み。
前面ガードとトップケースをあけて交換又は点検をして下さい。

●通電ランプと捕虫蛍光管が点灯しているのに殺虫しない

- 周囲に虫が集まらない。
周囲が明るい時や本器より明るい照明器具があると集まりにくくなります。
- 一匹も殺虫しない時は高圧が発生していないことが考えられます。
お買い上げ店又は弊社に修理依頼をして下さい。

■コンセントへの電源接続が正常で捕虫蛍光管と通電ランプが点灯しない時大変お手数ですが、下記のご確認をお願いします。

本器は捕虫蛍光管交換の際の感電防止のために、前面ガード安全スイッチがあります。このスイッチが入って無いと通電しません。また、輸送時の振動等でスイッチレバーが外れることがあります。

●前面ガード安全スイッチの確認

正面、通電ランプ下の安全スイッチレバーが前面ガードから外れている。又はスイッチレバーを確実に押ししていない。
前面ガード止めネジ4ヶ所を外して、スイッチレバーを押さえるように前面ガードを取付けて下さい。

以上の確認をしても通電ランプが点灯しない時は、大変お手数ですが今一度、取扱説明書の記載事項をご確認の上ご購入店又は、弊社までご連絡下さい。

警告

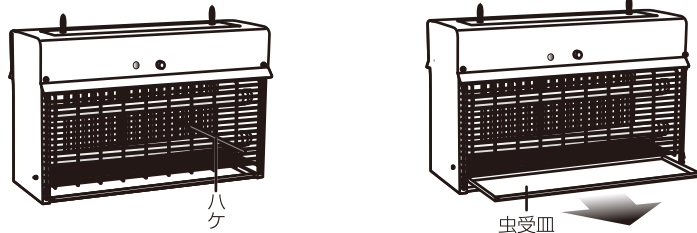
清掃や点検の際は、感電防止のため電源プラグを抜いて下さい。直接電撃格子に触れないで下さい。

お手入れと保管について

※電球交換や掃除の際に必ずゴム手袋を着用し、電源プラグを抜いてから行いで下さい。

■日常のお手入れ

- 付属のハケで電撃格子についた虫を落とし虫受皿にたまった虫を捨てて下さい。
- ※前ガードを外す必要はありません。





■汚れがひどい時

- 汚れがひどい時は、「消耗品の交換」の項を参照にして前ガード・捕虫蛍光管を取り外して、乾いた布で汚れを落として下さい。
- ※電撃格子の掃除は、損傷することがありますので、金属ブラシなどは使用しないで下さい。

■本体外側

- 本体外側の汚れは台所用洗剤(中性洗剤)を水で薄めてやわらかい布に含ませ、よく絞って本体の汚れを拭き取った後、から拭きして下さい。
- ※ご注意：本体の汚れはブラシ等でこすらないで下さい。

注意  ベンジン、シンナー、その他の溶剤、みがき粉は絶対にご使用にならないで下さい。傷、変色、ヒビ割れの原因になります。



■本器を長期間ご使用にならない時

- お手入れの後、よく乾かしてからお手持ちの箱に入れるかポリ袋をかぶせ風通しの良い場所に保管して下さい。

お願い

- 本器は虫が好む波長の光により周囲にいる虫を集め電撃格子に虫が接触することで感電ショックをさせる方式のものです。
- 光を好まない種類の虫は殺虫効果が低くなります。あらかじめご了承下さい。

特長

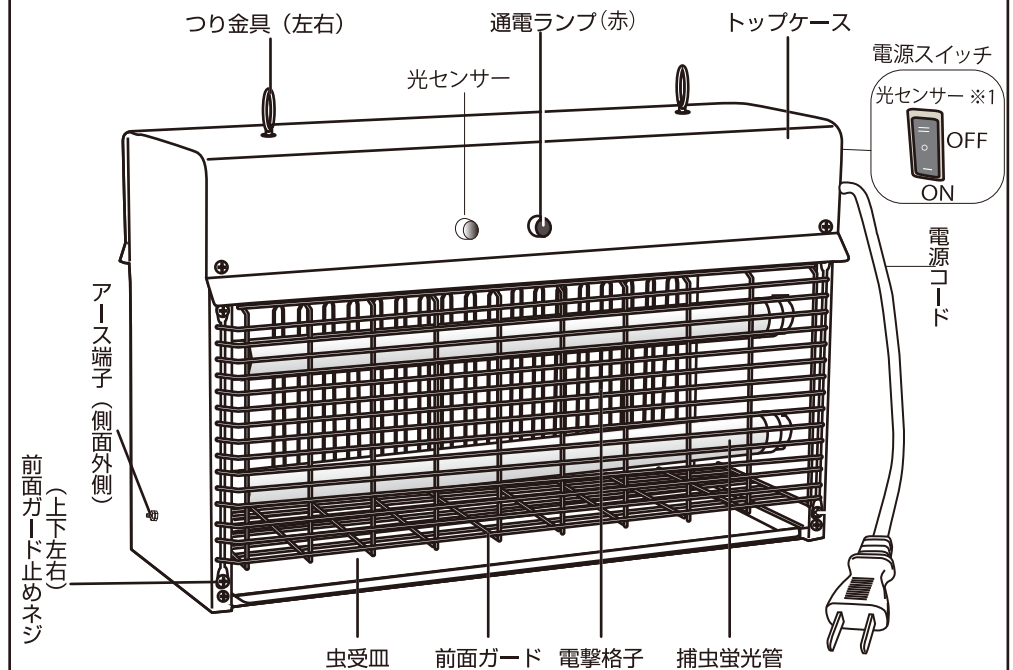
光触媒膜付き蛍光ランプ採用。

光センサー内蔵で、暗くなると自動点灯、明るくなると自動消灯する省エネ。

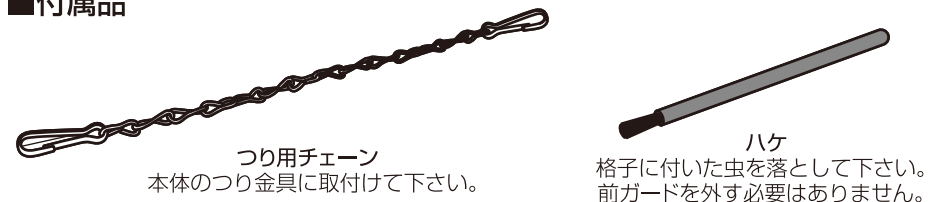
- 本器は薬剤を一切使用しないで、害虫の好む光の波長で虫を誘い、瞬間的にショック死させる人畜無害の画期的な殺虫器です。

各部の名称

■本体



■付属品



電源スイッチ

- ※1. 光センサー：センサー内蔵で、暗くなると自動点灯、明るくなると自動消灯します。
ON：常時点灯します（蛍光管の寿命が伸びます）。

仕様

品名	電撃ムシ殺虫器 PC-O20A	参考有効面積	90~130㎡
自動点灯明るさ	約5~25Luxで点灯	電源コード長さ	約1.8m
使用電源	AC100V 50/60Hz	本体サイズ(mm)	約幅395X奥行148X高320mm
2次電圧/電流	2200V/5mA	本体質量	5.0kg
捕虫蛍光管	10W×2本(BLタイプ直管)	付属品	ハケ、つり用チェーン
消費電力	25W	消耗品 (補償対象外)	捕虫蛍光管 (市販品番FL-10BL×2本)

※改良等のため予告なく変更する場合があります。

※参考有効面積は、周囲の状況や虫の種類で大幅に差があります。

※蛍光管や点灯管など消耗品は補償対象外です。

消耗品の入手と交換は、本書を持参して電気店にご相談ください。入手できない場合は、お買い上げ店又は弊社各支店にご連絡下さい。

設置上のご注意と使用方法

- 1.本器は床面上より1.8m以上で、手の届かないところに設置してください。
- 2.出入口から3~5mの場所に設置すれば効果的です。
- 3.他の器物からは30cm以上離してください。
- 4.揮発性引火物のあるところでは使用しないでください。
- 5.第3種設置工事（アース）を行ってください。アース端子は「各部の名称」をご覧ください。
アースの工事は電気店にご相談下さい（有料）
- 6.湿気が多い場所や水分のかかる場所への取り付けは避けてください。
- 7.電源は100Vです。電源スイッチで本体の主電源を光センサー※1/OFF/ONに切り替え下さい。
- 8.付属の吊下げチェーンをかけて吊り下げてください。高さの調節はチェーンで行ってください。
電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。
- 9.本器は屋内用です。雨のかかる所や、湿気が多い場所では使用しないで下さい。
- 10.電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをONにし、赤い通電ランプ、捕虫蛍光管が付き電撃格子に高電圧が発生します。前面ガードを外しますと電気が切れます。
ご注意：前ガード安全スイッチは必ず前ガードの下にセットされたことを確認下さい。
前面ガードが正しくセットされていない場合は点灯しません。

※1. 光センサー内蔵で、暗くなると自動点灯、明るくなると自動消灯します。

電源コード破損時は弊社にて有償交換させていただきます。

消耗品の交換方法

本器の捕虫蛍光管は、消耗品です。ご使用中に捕虫蛍光管の両側が黒くなりますと、間もなく寿命です。出来るだけ早めに、交換されることをお勧め致します。

尚、捕虫蛍光管が点滅状態の時は、電源プラグをコンセントから抜いて交換して下さい。長時間放置しますと寿命を早めると共に、故障の原因にもなります。

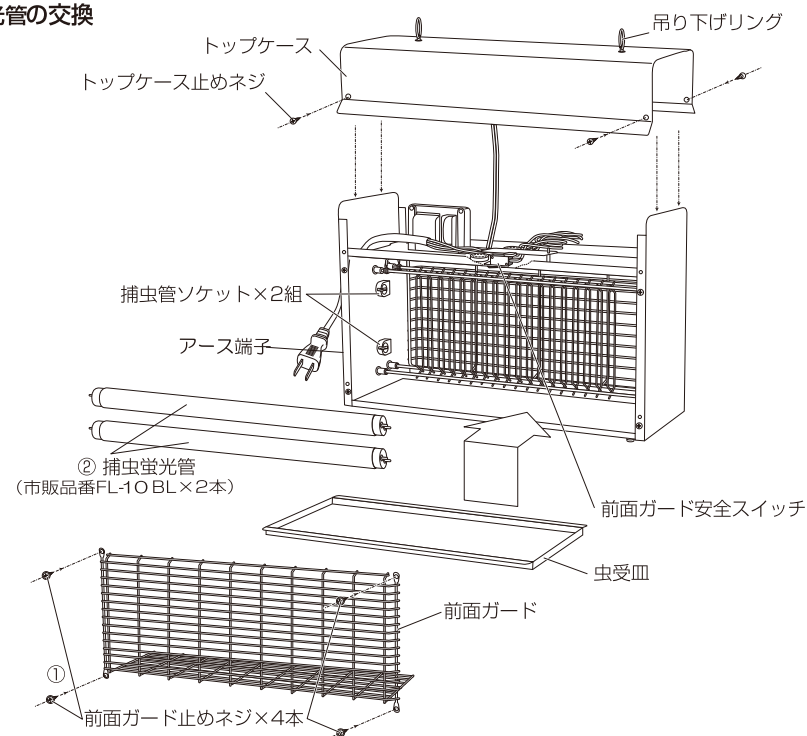
交換の際、電源コンセントから本器の電源プラグが抜いてあることを確認して下記の要領で交換して下さい。

交換用蛍光管は、一般電気店でお買い求め下さい。(市販品番FL-10BL×2本)

入手出来ない場合はお買い上げ店にお問い合わせ下さい。

※捕虫蛍光管の交換が出来ない方は電気店または、弊社にご依頼下さい。(有料)

捕虫蛍光管の交換



捕虫蛍光管の交換

- ①前面ガードの止めネジ4本をプラスドライバーで外してガードを外します。
- ②捕虫蛍光管ソケットから一般の直管タイプの蛍光灯と同じ要領で交換してガードを取り付けて下さい。ご注意：スイッチレバーを押さえるように前面ガードを取付けて下さい。前面ガードが正しくセットされていない場合は点灯しません。

※交換作業の際に電動ドライバーのご使用は避けてください。ネジが潰れる恐れがあります。

注) 非常に高い電圧が発生しております。危険ですのでトップケースを取付けるまで通電は、絶対にしないで下さい。



警告

捕虫蛍光管の交換は本紙を提示の上電気の知識がある方又はお近くの電気店にご依頼下さい(有料)。弊社でも有料交換させていただきます。